

Kobe-NINJAL 言語学コロキウム「日本語研究の最前線 2」

日時：2022年3月10日（木）13:00-18:00

場所：神戸大学瀧川記念学術交流会館大会議室

アクセス：<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/rokko/rokkodai-dai2.html>

共催：神戸大学人文学研究科・国立国語研究所

参加費：無料

事前申し込み制：<http://u0u0.net/bcw5>（申し込み期限：3月9日（水））

（オンライン開催に変更の場合あり。その場合、申し込みに登録されたアドレス宛に連絡します）

問い合わせ：田中真一（tanaka-s@lit.kobe-u.ac.jp）

プログラム

13:00-13:05 開催の挨拶

13:05-13:55 【特別講演】

“An OT typological perspective on Japanese lexical and postlexical accent”

Junko Ito, Armin Mester (University of California, Santa Cruz)

14:05-14:35

“On the properties of expressivity and counter-expectation in the Japanese negative polarity item *kakera* ‘piece’”

Osamu Sawada (Kobe University) / 澤田治 (神戸大学)

14:40-15:10

「日英語声援のテキストセッティングと韻律構造」

田中真一 (神戸大学)・平沼優奈 (神戸大学大学院)・永富央章 (三重大学・神戸大学大学院)

15:15-15:45

「日本語複合動詞のアスペクト特性について」

岸本秀樹 (神戸大学)

16:00-16:50 【講演 (最終講義)】

「日本語におけるプロミネンスの衝突について」

窪菌晴夫 (国立国語研究所)

17:00-17:50 【講演 (最終講義)】

「日本語とスペイン語の対照研究 ―語順・主語・主題を中心に―」

野田尚史 (日本大学・国立国語研究所名誉教授)

閉会